

あそびまつりだよりNo.7

2019. 9. 28

頌栄幼稚園

年中かけっこ

1学期にコーンを並べたり、バトンをもって走ったりする姿がありましたが、皆で考えてつくっていくかけっこははじめてです。1回目は様々な道具をつかってコースをつくっていました。



ミニコーン コーン
タイヤ ミニ綱など
隙間なく並べると、
円のような形に…。



張り切っていたAくんはコーンにリボンをくくりつけてゴールテープをつくっていました。スタートをみるとクラウンチングスタートのポーズで待つ子ども！早く走って見たくてたまりません。実際に走ってみると、ゴールの度にコーンが倒れるので、コーンを支える人がでてきたり、外れたりリボンをくくり審判に「ちょっとまって！」「オッケー！」と合図をおくったりする人が…！ゴール付近では、別のコーンを抱えて「カンしゃッ！！」と言う声がきこえます。きくと「ゴールした子の写真とってる！」とゴールカメラマンまでいましたよ。かたちや並べ方にこだわって一生懸命考えたり、色々な役割がでてきたり、とても楽しそうな姿がたくさんありました。



こんなカメラをつかっていました！

沢山の道具をつかっていましたが、この日は並べるものが足りないようでした。

「コーンのかわりになるものはないかな？」と教師が尋ね、たどり着いた先は色水あそびの色水ペットボトルでした！お弁当のあとにしていた色水あそび。カラフルなペットボトルがどのように並ぶのでしょうか？

年中かけっこ2回目

色水をもって体育館へ！両手いっぱい友だちに「もとか？」と思いやりの声！



この日のコースは「おつきさま」「虹のかたち」という意見でした。みんなでペットボトルを立てて寝かして隙間なく丁寧に並べていました。だんだん出来てきたところで、「これで大丈夫？」と確認すると、「まだできてない！」とT君。角が四角になっていたところも、なだらかに丸くなり綺麗な半円のかたちになりました。この日も2人ずつ走るようです。長い時間かかってみんなでもようやく完成させたコースです。走ってみると一瞬でおわる距離ですが、何回も何回も走ってみて「勝ったー！」「くそー負けた」と声をあげて競争を楽しんでいました。

子ども同士、あーでもない、こうでもない時間をかけてつくり実際にやってみることで得られる楽しさは特別ですね。終わったあと、「負けたけど楽しかった！」と素敵な声がきこえてきましたよ。